

第10回食品安全委員会プリオン専門調査会 議事次第

1. 日時及び場所

平成16年6月1日(火) 15:00~17:00
大会議室

2. 出席専門委員(9名) (敬称略)

吉川泰弘(座長)	金子清俊(座長代理)
小野寺節	佐多徹太郎
品川森一	堀内基広
山内一也	山本茂貴
横山隆	

3. 議事

(1) 我が国のBSE問題全般について

- ・我が国におけるvCJDのリスクについて
- ・我が国におけるBSE対策について

(2) その他

4. 配布資料

資料 1-1 vCJD(変異型クロイツフェルト・ヤコブ病)の流行拡大に関する予測(山本専門委員スライド)

1-2 The predictability of the epidemic of variant Creutzfeldt-Jacob disease by back-calculation methods

1-3 これまでの議論と我が国におけるvCJDのリスクについて(吉川座長提出資料)

資料 2-1 厚生労働省が行っているBSE対策について

- ・BSE検査について
- ・特定危険部位の除去について

2-2 農林水産省が行っているBSE対策について

- ・肉骨粉の焼却
- ・死亡牛検査など

参考資料

1 プリオン専門調査会における調査審議の経緯

2 第9回プリオン専門調査会での論点

3 我が国における主なBSE対策

4 第72回OIE(国際獣疫事務局)総会の概要

5-1 英国及び欧州連合のCJDサーベイランスについて

5-2 厚生科学審議会疾病対策部会クロイツフェルト・ヤコブ病等委員会(第5回)の概要について

6 DA Hilton et al.. Prevalence of lymphoreticular prion protein accumulation in UK tissue samples. *J Pathol* 2004 (Published online in Wiley InterScience.)

7 O Andreletti et al.. PrPSc accumulation in myocytes from sheep incubating natural scrapie. *Nature Medicine* (Published online 23 May 2004)